

今日のトピック 自動車業界の2017年度決算 2017年度連結営業利益は、トヨタは増益、ホンダと日産は減益

自動運転、電動化など次世代技術への投資を積極化

- 自動車大手3社の2017年度の連結売上高は3社とも増収となりました。一方、連結営業利益はトヨタが増益、ホンダと日産は減益となりました。トヨタは中国や欧州での販売拡大と原価低減効果などから増益となりました。ホンダは小幅営業減益となりましたが、中国での販売好調などから会社予想は上回りました。
- トヨタ自動車は今期に設備投資と研究開発費の合計で過去最高の2兆4,500億円を投入するなど、自動車大手3社ともに自動運転、電動化など将来に備えた投資を継続する方針です。
- トヨタグループの主要8社の2017年度の連結決算は、中国市場の好調や自動車の電動化などを背景に8社が増収、7社が営業増益となりました。

【自動車大手3社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		18年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	18年3月期	19年3月期見通し	18年3月期	19年3月期見通し	
トヨタ自動車	293,795 (+6)	290,000 (▲1)	23,999 (+20)	23,000 (▲4)	105
ホンダ	153,611 (+10)	156,000 (+2)	8,336 (▲1)	7,000 (▲16)	105
日産自動車	119,512 (+2)	120,000 (+0)	5,748 (▲23)	5,400 (▲6)	105

【トヨタグループ各社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		18年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	18年3月期	19年3月期見通し	18年3月期	19年3月期見通し	
デンソー	51,083 (+13)	53,200 (+4)	4,127 (+25)	3,760 (▲9)	105
アイシン精機	39,089 (+10)	39,800 (+2)	2,538 (+11)	2,550 (+0)	105
豊田自動織機	20,040 (+20)	21,500 (+7)	1,474 (+16)	1,350 (▲8)	105
豊田通商	64,910 (+12)	*	1,827 (+37)	2,130 (+17)	105
ジェイテクト	14,412 (+9)	15,000 (+4)	814 (+5)	870 (+7)	105
トヨタ紡織	13,995 (+3)	13,600 (▲3)	712 (▲1)	620 (▲13)	105
豊田合成	8,069 (+7)	8,100 (*)	411 (+1)	440 (*)	105
愛知製鋼	2,362 (+11)	2,508 (+6)	118 (+64)	120 (+2)	112

(注1) カッコ内は前年同期比増減率、単位は%。トヨタ自動車は米国会計基準、ホンダ、デンソー、アイシン精機、豊田自動織機、豊田通商は国際会計基準。

(注2) (*) 豊田通商は売上高見通しは未公表。豊田合成は18年度から国際会計基準に移行のため前年度比較なし。

(注3) トヨタ自動車の主要グループ8社は日本経済新聞社の分類による。為替想定は18年度の円/米ドル想定レート。

(出所) 各社決算資料データなどを基に三井住友アセットマネジメント作成

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

**ここも
チェック!**

2018年5月17日 『実質GDP』は9四半期ぶりにマイナス成長
2018年5月 2日 2018年度の日本企業業績見通し

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。